

令和元年度学校評価集計

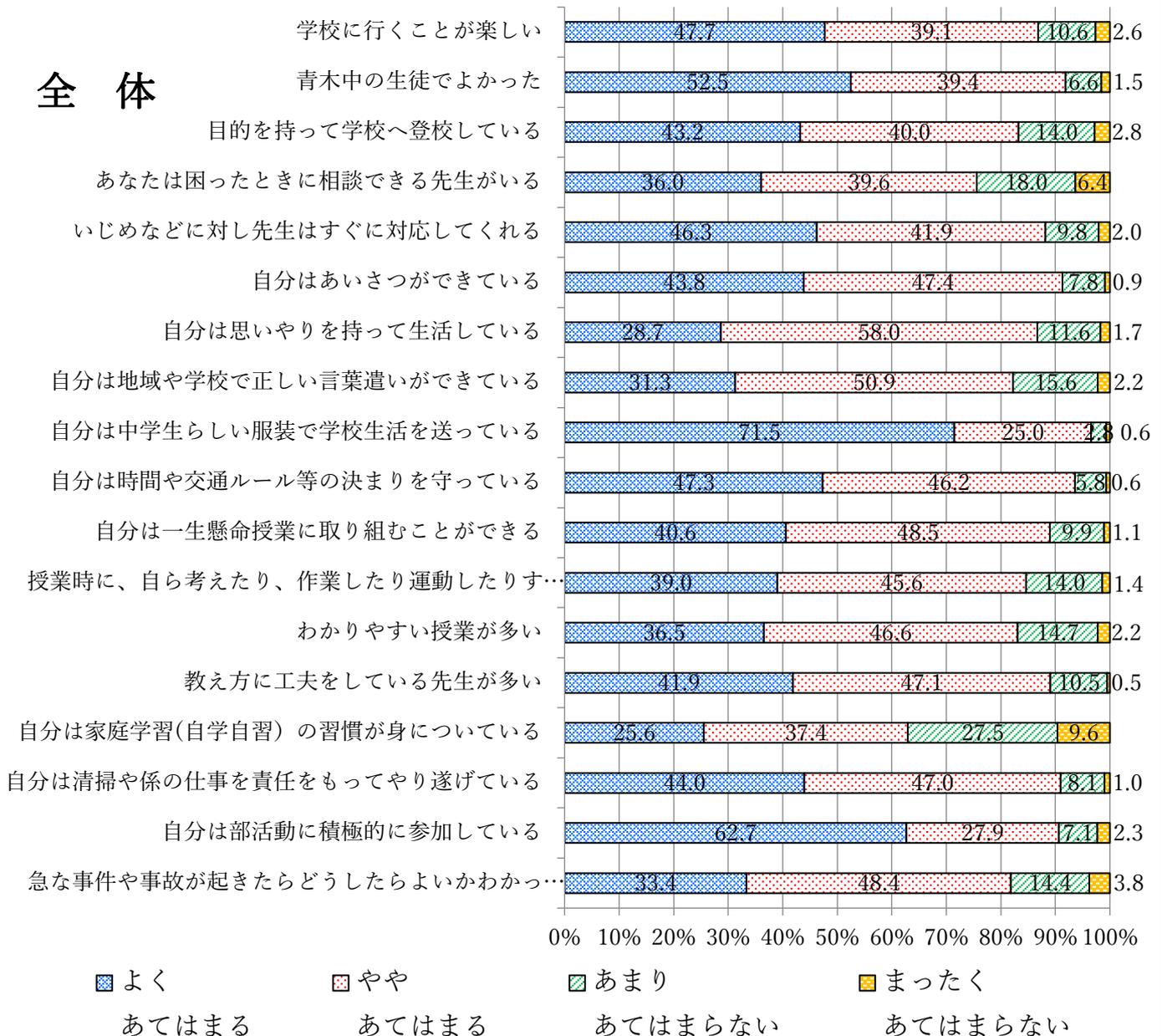
<生徒>

評価の集計から、生徒は青木中学校に愛着を持ち、服装等学校のルールをしっかり守って生活していることがわかります。

学習面では、8割以上の生徒が主体的かつ真剣に授業に取り組んでいることがわかります。また、部活動にも積極的に参加し、学校スローガンである「文武両道」を目指している姿がうかがわれます。8割以上の生徒からわかりやすい授業が多いと評価を受けたことは私たち教職員にとっては何よりも励みになります。全体の資料では読み取れないのですが、学年が上がるにつれ、よくあてはまる。ややあてはまるの評価が増えてきます。

今後の課題として、家庭学習の定着、全体的なより一層の学力向上があげられます。家庭学習の定着については保護者の皆様の評価にも同様の傾向が見られますので、ご家庭と協力しながら指導していきたいと思えます。

全 体



<保護者>

全体的に見て、保護者の皆様が学校に対しておおむねよい評価をいただいていることに感謝いたします。日常生活の中で、思いやりやあいさつ、服装についても高い評価をいただきました。しかし、相談できる先生、いじめ対応については少数ながら、まったく当てはまらないという評価もあります。今後の課題として重く受け止め、家庭学習の習慣の定着とともに、年度末の教職員研修で取りあげ、早急に改善できるよう、なお一層努力してまいります。

今年度はホームページの改善、緊急メールによる行事の紹介より進めてまいりました。来年度も地域や家庭に開かれた学校づくりをさらに推進してまいります。今後とも、ご理解・ご協力をお願いします。

